

先輩職員インタビュー②

地域の福祉をいっしょに支える先輩職員を紹介します

わかくさ N支援員

入職 平成28年4月

出身校 埼玉福祉・保育専門学校
社会福祉士科

休日の楽しみ 友達とのおしゃべり



★入職のきっかけは？

⇒障害を持つ家族がいるので、福祉の仕事は身近でした。就職活動では他の法人も見ましたが、わかくさ会との相性の良さを感じたので入職しました。作業所の明るい雰囲気も印象的でした。

★現在の仕事の内容は？

⇒障害ある方の作業支援です。わかくさは生活介護と就労継続支援B型を併設する作業所で、いずれでも利用者さんが毎日働いています。例えばおしぼりたたみ、駅前清掃、野菜販売などです。野菜販売では、姉妹都市の美里町で採れた野菜を作業所内や公共施設で販売します。袋詰め、ちらし配り、レジ打ちなどを、利用者さんが中心となってやっています。得意なことやその日のコンディションなどを考えてお願いする作業を決めたり、達成感を感じられるような声かけを心がけています。



★仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

⇒利用者さんの新たな力を発見したときです。ちらし配りの人手が足りない日、ある利用者さんに初めて配ってもらいました。普段は作業へ集中する時間が短い方ですが、その日は写真を見ながら一緒に手順を確認し、マンション一棟配ったら休憩を取るようにしたところ、落ち着いてやり遂げることができました。「色々な仕事を経験し活動の幅を広げる」というご本人の目標に近づいた感じがしました。



★今後の目標は？

⇒利用者さんご本人はもちろん、ご家族からも信頼される職員になりたいです。

★メッセージ

わからないことや悩むことを相談しやすい職場だと思います。福祉の勉強をされた方にとっては、学んだことを活かす場がありますよ！

~~~~~ある日のスケジュール~~~~~

8:30 出勤・朝礼

10:00 作業支援 おしぼりをたたむ作業。「きれいにできるようにになりましたね」など声をかけながら、納品の時間に間に合うように進行を見守ります。

12:00 休憩

13:00 作業支援 この日は工賃支給日。作業の終わりに、利用者さん一人ひとりに声をかけて渡します。

15:00 自治会 月2回、利用者さん全員で自治会を開きます。作業のルール作りや、日帰り旅行の行き先などを話し合います。

16:00 利用者さん退所 送迎車に乗る方やお迎えのある方には声をかけ、一人で帰る方も見送ります。夕方のケース会議までの時間に作業着の洗濯、作業場の片づけ、支援記録入力などをします。

17:15 退勤